

藤島地域義務教育学校設置に係る検討経過

R7.3.24

資料2
第2回藤島地域振興懇談会

R3年度	振興懇談会	・文厚エリアの今後について協議 ・中核施設の藤島中学校改築について意見交換
R4年度		・藤島地域教育振興会議の設置を決定
R5年度	教育振興会議	・現状と課題整理 ・小中一貫教育先進事例の成果と課題知識取得 ・グループ討議 「どのような教育環境を実現したいか」
		・地区説明会 ・保護者説明会 ・保護者アンケート（R5.7） ・期待がある一方、不安や懸念が寄せられた
		提言① 藤島中学校改築に早期に取り組む 提言② 施設一体型の小中一貫校（義務教育学校）の整備を基本とし、この対象となる各学区の検討を加速する 提言③ 提言②のための各学区の検討組織を設置し、整備スケジュールに応じた地域合意を得る 提言④ 説明会・アンケートで挙げられた課題、要望、不安等について、今後しかるべき組織での協議・検討を加え、適切に対処する

R6年度	整備検討委員会	第1回 整備検討委員会 8/1開催 ①経過説明 ②意見交換 ・第1回小学校区懇談会 8/24藤島 8/28東栄 9/6渡前 ①経過説明 ②小中一貫教育・一貫校説明 ③住民意向とりまとめの依頼 ・第2回小学校区懇談会 9/26藤島（終了） 9/28渡前 ・明倫学園視察 10/8東栄（渡前3名同行） ・明倫学園・萩野学園視察 10/10教育委員 第2回 整備検討委員会 10/11開催 ①女性委員追加 ②中間報告 ③意見交換 ・第3回小学校区懇談会 10/12渡前（終了） ・第2回小学校区懇談会 10/16東栄（終了） 第3回 整備検討委員会 11/14開催（終了） ①報告書内容協議 ＜整備検討委員会からの報告内容＞ 1 とりまとめ結果 施設一体型の小中一貫校（義務教育学校）の整備に賛成である 2 附帯意見 （1）教育課程の編成について （2）教育環境の整備について （3）通学支援対策について （4）安心感の醸成について （5）周辺諸施設整備との一体的な検討について （6）学校施設整備等について
------	---------	---

1 スケジュール



2

地域まちづくり未来事業（藤島地域） 藤島文厚エリア等検討事業

R7.3.24 資料2
第2回藤島地域振興懇談会

1 事業の目的

背景・課題

- 藤島地域に鶴岡市初『義務教育学校』の整備決定
- 文厚エリア内公共施設の老朽化等の課題
- 統合される東栄小、渡前小の施設、土地の今後



「このまちに住みたいと思える藤島」の将来像を描く
藤島文厚エリア等将来構想を策定

「調和」や「地域とのつながり」、土地利用と施設の再配置、
今後の利活用 などにつなげていく

2 事業内容

令和7年度計画（予算案59万円）

市民対話の場

● 施設関係者等ワークショップ(3回)と先進地事例の視察

- ・ 児童館、図書館分館、地域活動センター（武道館含む）、旧老人福祉センターを想定
- ・ 施設の指定管理者、利用者団体などで構成
- ・ 専門家の助言を得て意見聴取
- ・ 複合化施設の先進地事例視察を実施

● 地域振興懇談会で意見聴取(2回程度)

● 東栄小・渡前小施設や跡地の利活用検討

- ・ 庁舎主体に検討の枠組み構築を進める

対話
反映

令和6年度に実施（35万円）

- ・ 内部検討会議2回実施予定（教委・コミ推・子育て推進課等の関係部署）
- ・ 先進地視察（複合化施設2例）



- ・ 内部検討会議3回実施予定（関係部署）
- ・ 先進地視察から得た情報の共有



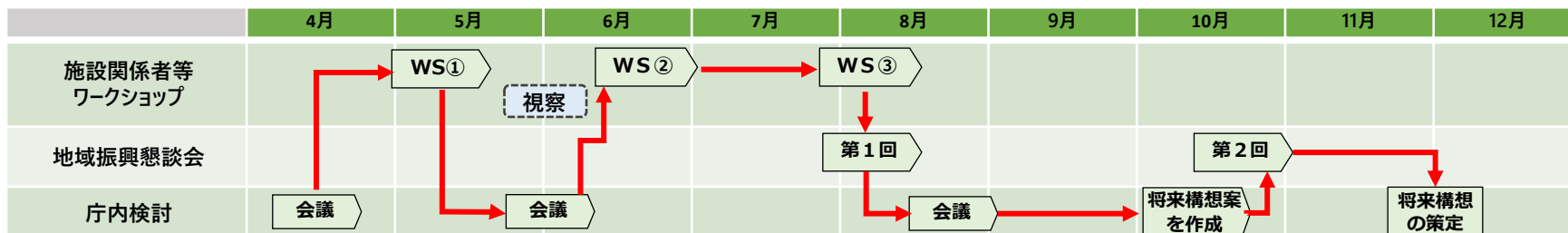
- ・ ワークショップと並行し、市民意見を反映させて進める

庁内検討の場

文厚エリア等将来構想

令和7年12月頃の策定

3 スケジュール



地域まちづくり未来事業（藤島地域） 藤島文厚エリア等検討事業

R7.3.24 資料2
第2回藤島地域振興懇談会

4 現在の状況



□ 藤島文厚エリア内の施設

NO	施設名	現状と課題	方向性
①	藤島武道館 (S41建築)	老朽化、耐震基準満たさず、屋根からの落雪で歩道通行止	義務教育学校の武道場として地域開放
②	藤島児童館 (S54建築)	老朽化（雨漏り等）、狭隘化、学童利用児童数増により④も活用して対応	・学校近くに改築か、⑤との複合施設として改築 ・文厚エリア整備までの対応として、屋根改修及び他の事業実施場所を検討
③	図書館藤島分館	狭隘化、バリアフリー未対応、ホール利用に伴う騒音あり	未定
④	旧老人福祉センター (S52建築)	老朽化、低利用施設 補助金返還期間の残	解体し公共用地に活用
⑤	藤島地区地域活動センター (S53建築)	老朽化 駐車場不足	②、③との複合施設化を検討

□ 東栄小学校、渡前小学校

NO	施設名	現状と課題	方向性
⑥	東栄小学校 (S59建築)	統合後の施設と敷地の利活用	検討の枠組みを作ること考えていく
⑦	渡前小学校 (S63建築)		